

事業所名	こども発達サポートボレボレ				支援プログラム				作成日		年		月		日
法人（事業所）理念	「ボレボレ」とはスワヒリ語で「ゆっくり」「のんびり」といった意味があります。 私たちはご家族のそばにそっと寄り添い、心が軽くなるような存在でありたいと願っています。 まるで綿毛のような優しさで、ご家族とともに、ゆっくり・のんびりとお子さんの成長を見守っていただけたいです。 誰もが社会の中で取り残されることがないように、私たちはその歩みを支え続けます。														
支援方針	私たちの願いは、子供たちが遊びや学び、そして周囲との関わりを通して成長する姿を支えることです。 そして子育てや保育の理念を基盤に、各職種の専門性を活かしながら、子供たちとともに成長していきたいと願っています														
営業時間		9	時	30	分から	12	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	(ただし、相談の上)		
	支 援 内 容														
家族支援	・基本的に親子での療育参加としています。療育の時間を通してご本人との遊び方、関わり方を感じていただく場にするためです。 ・また、発達を促すため親子分離の時間も設けています。その時間はご家族の休息の時間としてでもあります。 ・子育ての支援となるように、困り感をお伺いしながら、ご本人の強み、感覚や認知の特性などをお伝えし、必要に応じて個別や集団での面談（事業所内、ご家庭の訪問にて）の機会を設けます。また、同様に、ごきょうだいがともに育ちゆけるように、ごきょうだいへの相談援助等のために必要に応じて面談の機会を設けます。								移行支援		・成長の段階に合わせて過ごされる環境（地域、子育てサークル、保育所、幼稚園、児童発達支援事業所、小学校等）にて、ご本人や移行先がともに安心して過ごせるように、また、移行先での支援がスムーズに行われるように、ご本人の強み、感覚や認知の特性を移行先と情報共有し、協働して支援します。				
地域支援・地域連携	・必要に応じて、ご本人が安心して、地域で日常生活を営み、育ちゆけるように、支援します。利用される施設、事業所等と情報共有し、協働して支援します。								職員の質の向上		○事業所内研修：・ハラスメント研修　・虐待防止　・身体拘束等適正化研修　・権利擁護研修　・消防訓練（防災訓練）・感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための研修　・救急法（AEDを使用した心肺蘇生法）・感染症事業継続計画（感染症BCP）　・自然災害事業継続計画（自然災害BCP）・安全計画に関する研修・訓練 ○事業所外研修：・強度行動障害支援者養成研修（基礎研修・実践研修）・県立聾学校聴覚障害教育研修　・ABAセラピー研修　・RIFCR研修等				
主な行事等	・散歩（公園、マリンポート、慈眼寺公園、図書館、スーパーなど）　・夏の水遊び　・誕生日会　・ハロウィン　・クリスマス														